

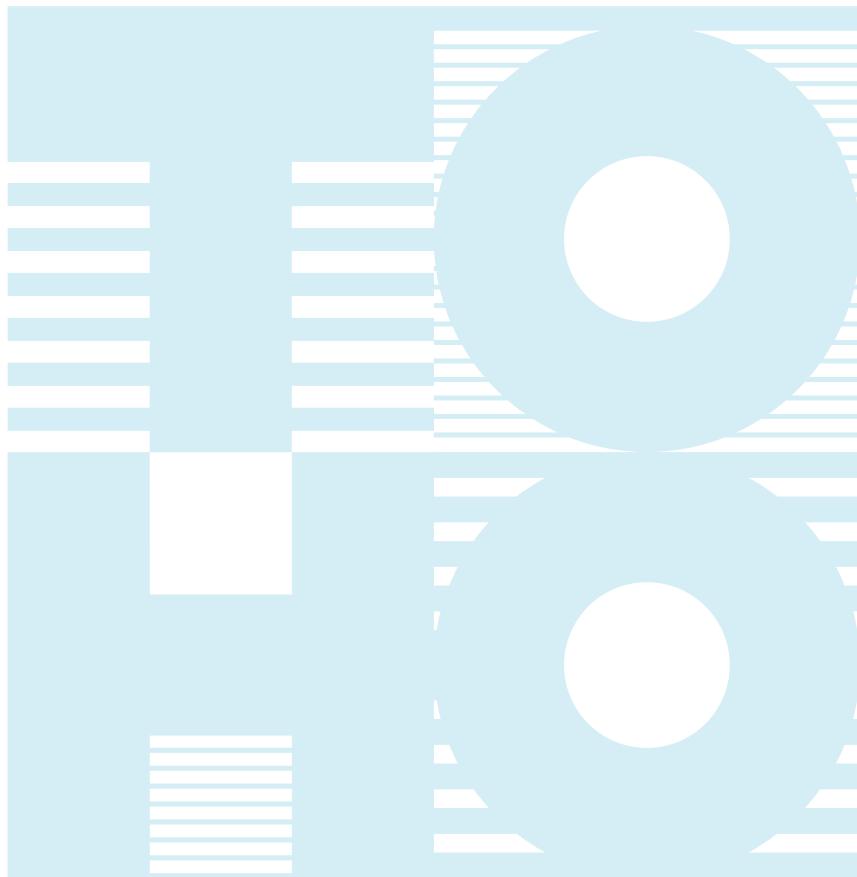
東邦銀行からのお知らせ

3月期

平成28年3月期

113期 事業のご報告

ミニディスクロージャー誌



◎コーポレートメッセージ

すべてを
地域の
ために

75th
Anniversary

75年の感謝



皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただきまして、誠にありがとうございます。
平成28年3月期のミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

さて、当行の主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、住宅投資と公共投資が高水準で推移したほか、個人消費も雇用・所得環境の改善等を背景に、総じて堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復が続いております。

このような環境のもと、当行は目指すべき銀行像である「大きく・強く・たくましく」の実現に向けて、平成27年度から3か年の中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～に取り組んでおります。

中期経営計画では「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」を基本方針に掲げ、円滑な資金供給や地域の創生・発展への支援、総合金融サービスの充実などの取組みを進めております。

また、平成27年4月に当行の関連5社を子会社化するグループ資本政策の見直しを実施したほか、同年8月に東北・北海道地区の地方銀行では初めてとなる証券子会社「とうほう証券株式会社」を設立（平成28年4月開業）するなど、東邦銀行グループの連携をさらに強化しております。

当行は、平成28年11月に創立75周年を迎えます。これもひとえに、地域、お客さま、株主の皆さまの永きに亘るご支援の賜物であり、役職員一同、心より感謝申しあげます。

私ども東邦銀行グループは、これまで同様、地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、新たな未来に向け、ふるさとである「ふくしま」とともにしっかりと歩んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

取締役頭取 **北村清士**

プロフィール

P R O F I L E

(平成28年3月31日現在)

設立 ◎昭和16年11月4日

本店所在地 ◎福島市大町3番25号

店舗数 ◎本支店114カ店

(福島県内104、県外9、インターネット支店1)

資本金 ◎235億19百万円

従業員数 ◎2,054人

総資産 ◎5兆8,585億円

総預金 ◎5兆5,274億円

貸出金 ◎2兆9,309億円

目次

C O N T E N T S

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 01 ごあいさつ | 11 業績ハイライト |
| 02 企業理念・中期経営計画 | 12 損益の状況 |
| 03 復興から成長へ | 13 預金等の状況 |
| 03 ・ふくしまの復興から成長への貢献 | 14 貸出金等の状況 |
| 04 ・ふくしま復興への取組み | 15 平成28年3月期 決算のご報告 |
| 05 ・法人のお客さまへのサポート | 16 平成28年3月期 決算のご報告(連結情報) |
| 07 ・個人のお客さまへのサポート | 17 株主の皆さまへの取組み |
| 08 地域への貢献 | 18 店舗ネットワークのご案内 |
| 10 創立75周年 | |



■ 企業理念

社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

■ 中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」

東邦銀行グループは、目指すべき銀行像である長期目標「大きく・強く・たくましく」の実現のため、平成27年4月から3か年を計画期間とする中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～を策定し、計画目標の達成に向けた取組みを着実に展開しております。

中期経営計画では、ふくしまの“復興から成長”に全力で貢献していくとともに、その過程において、経営基盤をさらに広げ(裾野を広く)、業容・業績を積上げていく(山を高く)ことを目指しており、「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」の3つの基本方針に基づく各重点戦略へスピード感を持って取組むことにより、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

長期目標

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく[®]

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

創立80周年(平成33年度) 当期純利益

150億円を目指す

中期経営計画

メインテーマ

「とうほう“サミット”プラン」 ～裾野を広く・山を高く～

計画期間:平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年間)

基本方針

I
ふくしまの
“復興から成長”への
貢献

II
お客さまから
選ばれる
銀行づくり

III
持続可能な
企業体質の
確立

計数目標

■当期純利益……………125億円
■自己資本利益率(ROE)……………6%台

■自己資本比率……………10%台
(中核的自己資本比率(※))……………9%台)

(※)中核的自己資本は、自己資本から劣後調達を控除したもの

法令等遵守・リスク管理態勢の強化

福島県の復興から成長へ、役職員一人ひとりが汗を流し全力で取り組んでおります。

楢葉支店の営業再開

東日本大震災等により臨時休業していた楢葉支店を、平成28年4月21日に再開いたしました。地域に根ざす金融機関として、住民の方々の帰町の後押しとなる様、幅広い金融サービスを提供してまいります。



米沢支店の開設

震災により米沢市への避難を余儀なくされているお客さまへの支援拡充等のため、平成28年4月27日に県外支店で10店舗目となる米沢支店を開設いたしました。



移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」による営業

原発事故の影響により避難を余儀なくされているお客さまへ金融サービスを提供するため、移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」を営業しております。ATMに加え銀行窓口機能を備えており、口座開設や公共料金支払など幅広いお取引が可能です。

平成28年5月からは、新たに「双葉郡富岡町」と「南相馬市小高区」の2カ所でも営業開始しております。



〈営業ポイント〉いわきニュータウンセンタービル駐車場(毎週月曜日)
富岡町複合商業施設予定地(旧Tom-とむ)(毎週火・木曜日)
小高区役所前(毎週金曜日)

※楢葉町役場につきましては、営業を終了いたしました。

TOPICS 「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」開催

平成28年2月、福島県の産業振興や地域活性化に向けた新たなネットワーク構築をサポートするため、東京・帝国ホテルにおいて、「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催しました。



TOPICS 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成28年4月、福島県産日本酒や食の魅力を多くの方に知っていただくため、東京・丸の内「丸ビル」において「ふるさと応援! ふくしま酒まつり」を開催しました。



復興から成長に向けた各種取組み

福島県の成長に向けて、様々な施策に取り組んでおります。

復興資金の提供(平成28年3月末)

●震災関連制度資金の実行額累計 **5,600件 / 1,250億円**

復興支援ファンドの取組み(平成28年3月末)

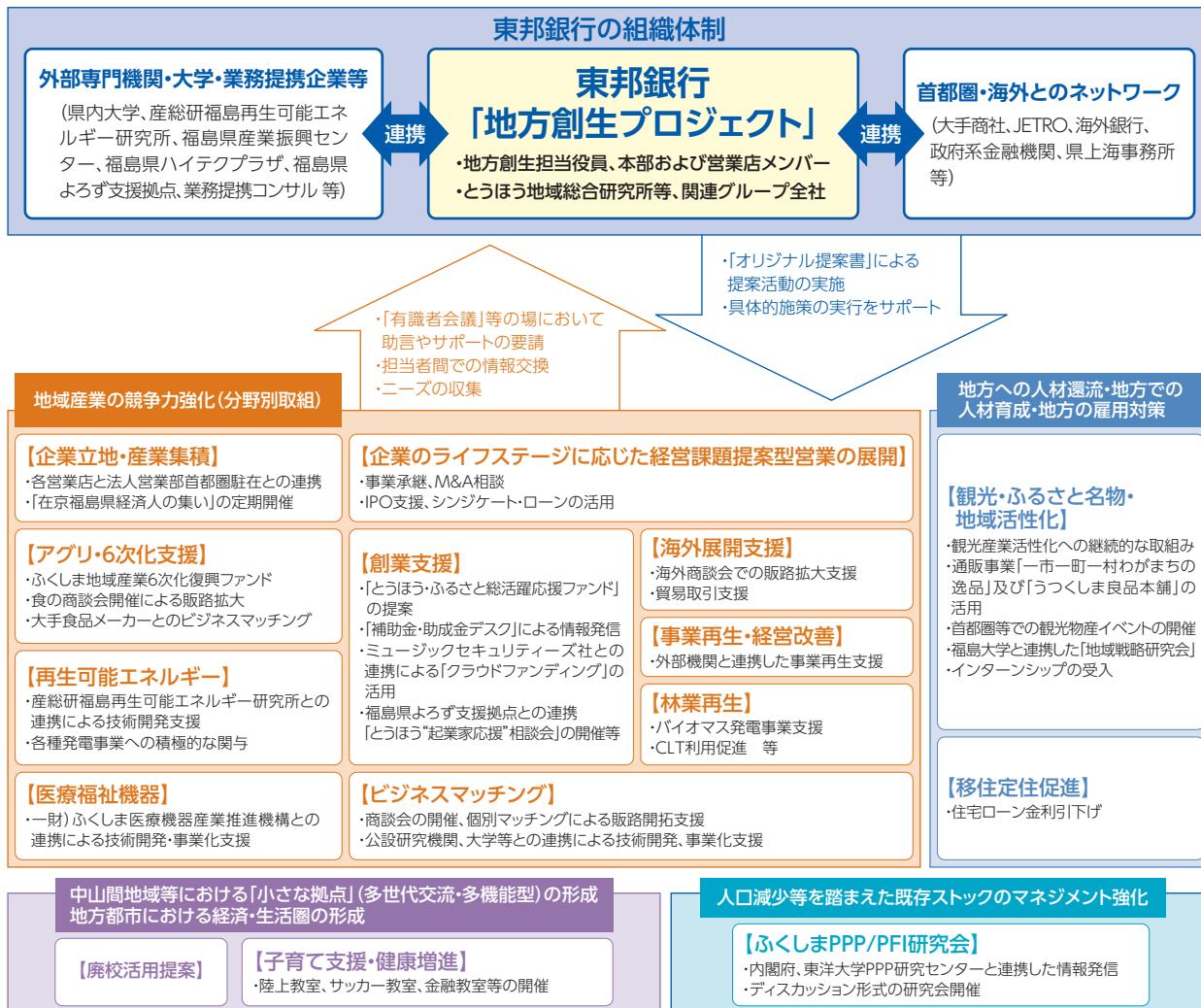
●出資合計実績 **14件 / 37億円**

復興支援通販事業の企画・実施(平成28年3月末までの累計)

●累計販売個数 **150千個** ●累計販売金額 **520百万円**

地域の様々な課題に対して、外部機関とも連携し最適なサポートメニューを提案しております。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」サポート体制とメニュー



お客さまの経営課題解決に向けて、様々なご提案をしております。

ふくしまの“復興から成長”への貢献

外部環境

復興関連大型プロジェクト

復興プロジェクトへの積極的関与

【新産業金融推進チームの創設】

・大型プロジェクト(再生可能エネルギー・公共インフラ関連等)の情報収集と積極的な関与

【産業調査機能の活用】

・総合融資部 総合融資課に設置された、産業調査機能の活用
・事業性評価に基づく貸出の推進

福島県内総貸出金マーケット4兆円以上

当行貸出金のシェアアップ

【お取引先の裾野を拡大】

・中堅・中小企業取引を強化
・営業の原点回帰、足で稼ぐ営業の徹底

【積極的なリスクテイク】

・低水準の不良債権比率を背景とした更なるリスクテイク
・あらゆる業態との取引を推進



経営課題提案型営業[®]

・お客さまの経営課題を適切に把握し解決策をご提案
・本部専担部署や外部専門家と連携しサポート

創業・開業期

創業支援ファンド・ローン

成長期

ビジネスマッチング

生産性向上、成長のための新規融資支援・私募債

M&A(買)

成熟期

改善に繋がる新規融資

事業承継

改善・再生期

M&A(売)

計画策定支援

条件変更等支援

再生整理、DDS等

ライフステージに応じた
総合的な支援

TOPICS

日本M&Aセンター「ディールオブザイヤー」、「特別賞」受賞

平成27年6月、日本M&Aセンター主催の「第3回バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行がディールオブザイヤー(案件の内容)及び特別賞(成約件数)を受賞しました。

(注)企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



福島県内外における創業期・成長期の未上場企業のお客さまを積極的に支援しております。

強固なお客さま支援体制を構築

地域経済の活性化、雇用創出「一億総活躍社会」の実現を目指すお客さま

若手・女性・シニア層も
含めたベンチャー企業

観光活性化に
取り組む企業

医療・ロボット・再生可能エネルギー・
航空宇宙産業等の新産業企業

育児・介護等に
取り組む企業

株式・社債の引受け
(経営コンサルティング)

融資

経営課題提案型
営業等の経営サポート

とうほう・ふるさと総活躍
応援ファンド

- ◎出資総額:10億円(当行99%出資)
- ◎運営期間:10年
- ◎投資手法:株式引受、社債引受

(運営)
東邦リース(株)
大手経営コンサルティング会社

とうほう・ふるさと総活躍
応援ローン

- ◎融資金額:3億円以内
- ◎資金使途:運転資金、設備資金
- ◎据置期間:2年以内
- ◎特徴:当行の支援サービスをご利用
いただくことでの金利引き下げ
措置等

出資・融資による総合的サポート

とうほう・次世代経営者倶楽部
(各種セミナー・講座等)

- ◎補助金・助成金情報の提供
- ◎ビジネスマッチング
- ◎経営コンサルティング
- ◎成長・上場支援
- ◎とうほう“起業家応援”相談会 等

ライフステージに応じた
総合的サポート

連携

外部専門機関・地方自治体・提携大学等

(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

海外事業を支援

国際営業部を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

海外事業のさまざまなニーズ

海外の企業と取引したい

- 原材料を輸入したいが、貿易のノウハウを教えてください
- 製品を輸出したいが、現地の通関制度を知りたい
- 貿易に関する代金決済の方法について知りたい
- 為替リスクを回避する方法を教えてください など

海外へ進出したい

- 海外に工場をつくりたいが、その手続きを教えてください
- 現地の投資環境や法規制、金融情勢等に関する情報がほしい
- 現地の工業団地、開発区を観察したい など

現地で資金を調達したい

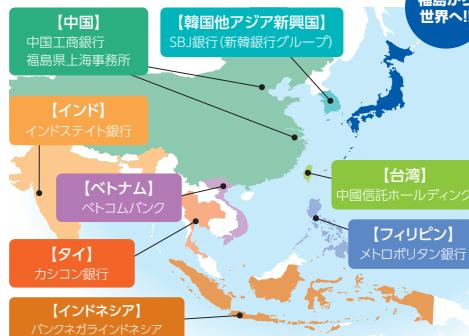
- 現地で運転資金を調達したい
- 現地での設備導入にリースを利用したい
- 既存設備を活用して現地で資金を調達したい など

現地で事業を更に展開したい

- 原材料をできるだけ安く現地で仕入れたい
- 現地での販売業務提携先を探している
- 現地工場の再編等、海外戦略を見直したい など

グローバルネットワークと豊富な情報力で、
海外事業のさまざまなニーズにお応えします。

〈とうほう〉グローバルネットワーク



人生におけるさまざまなライフステージに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

ライフイベント

若年層

お子さまがお生まれになられたら、将来のためのご準備を<とうほう>で。

お子さまの初めての口座をぜひ東邦銀行でご開設ください。また、将来のための積立も各種取り揃えております。東邦銀行はお客さまの明るい未来へのお手伝いをいたします。



- 「あつまれ 元気なふくしまっ子!」
- 写真付普通預金通帳
- 学資保険
- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA

現役層

社会人の第一歩は「お金の管理」から。給与振込の受取りや積立、借入は<とうほう>で。

まずは、給与をお受取りになる口座に東邦銀行をご指定ください。当行のATMなら利用手数料がいつでも無料。

就職や結婚、子育て、マイホーム建築などお客さまのライフイベントに東邦銀行はさまざまなサービス・商品をご用意しております。



- 給与振込
- ICキャッシュカード
- Alwaysカード
- インターネットバンキング
- 投資信託
- 医療保険・がん保険
- 多彩なローン商品
住宅ローン リフォームローン
オートローン 教育ローン
フリーローン カードローン

シニア層

充実したセカンドライフをお送りいただくために、年金の受取りや資産の運用は<とうほう>で。

<とうほう>の年金サービスなら年金の受取りから運用、さらに「お楽しみプレゼント」などさまざまな特典がございます。

資産運用から相続まで各種相談会も企画し、お客さまのご相談に対応いたします。



- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 年金自動受取
- 年金感謝3Days
- 年金定期II
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」

ふるさと“ふくしま”の持続的発展に貢献していくため、さまざまなCSR活動を展開しております。

金融教育活動

未来を担う子どもたちや学生に向けて、生きた金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。

●とうほう親子金融教室



●エコノミクス甲子園 福島大会



●福島大学提供講座



文化・スポーツ振興活動

●陸上競技部の活動

陸上競技部には、国内トップアスリートが所属。国内外の大会での活躍に加え、陸上教室やリレー大会を開催し地域スポーツの振興に資する活動を行っております。



●地域の文化振興活動

当行では、吹奏楽、弦楽、合唱などのクラブによる医療・福祉機関や教育・文化施設での演奏会等を通して、地域の文化振興に貢献しております。



環境保全活動

●とうほう・みんなの森づくり

福島県が推進する「企業の森林づくり」制度^{モリ}を利用し、ボランティアの役職員や家族による植林活動を行っております。平成27年10月には、いわき市で植林活動を行いました。



チャレンジ(障がい者)雇用への取り組み

ハンディキャップを持つ方の“自立と社会参加の場の創出”を目的に、平成24年3月、「株式会社とうほうスマイル」を設立しました。

東邦グループでの障がい者雇用総数は63名となっております。

(平成28年4月1日現在)

※雇用総数は障がい者法定雇用数算出上の人数



金融犯罪防止に向けた取り組み

福島県内の「なりすまし詐欺」撲滅運動を支援するため、マスコットキャラクター「カクニンジャー福くん」の着ぐるみを当行が製作し、福島県警察へ贈呈いたしました。

県内各地で、なりすまし詐欺被害ゼロに向けたPR活動を行っております。



平成27年12月、「ストップ!なりすまし詐欺オリジナルベスト」を1千着作成し、全店での着用を始めました。

今後も、特殊詐欺被害の未然防止に向けて取り組んでまいります。



TOPICS

多様な働き方の推進と働きがいの向上

～「人を大事に」従業員一人ひとりが活躍できる職場環境づくりにも努めております。～

「仕事と家庭の両立」支援体制の拡充

全国初

独自の休暇
“イクまご休暇”

10名取得
(うち男性1名)

(平成28年3月31日現在)

- 孫のための育児休暇制度
- 働く親世代を支援する取組み



当行
2カ所目

職員向け保育施設
“とうほう・みんなの
キッズらんど郡山”

利用者数(福島・郡山)
計31名

(平成28年4月1日現在)



女性の活躍推進

女性活躍推進法に基づく
行動計画の策定

(1)計画期間

平成28年4月1日～
平成32年3月31日

(2)目標

- ◆全役席者に占める女性の割合

20%以上

- ◆女性総合職の平均勤続年数

15年以上

「多様な働き方(ダイバーシティ)」の支援

「朝型勤務」の実施

毎朝6:30から勤務可能

業務効率率が上がる
労働時間の“朝型シフト”

ベテラン、シニアの活躍支援

(平成28年3月31日現在)

60歳から65歳まで

- ◆毎日勤務、ポスト職への登用

18名

65歳から70歳まで

- ◆「シニアサポーター」として活躍

16名

パートタイム労働者(パートナー)の活躍支援

厚生労働省「パートタイム労働者活躍推進企業表彰・奨励賞」受賞

【主な取組み】

- 「パートナー支援室」の設置
- 客観的な評価の実施
- 積極的な行員・嘱託への登用

平成28年11月4日、創立75周年を迎えます!

東邦銀行は、昭和16年11月4日、郡山商業銀行、会津銀行、白河瀬谷銀行の3行が合併して誕生し、平成28年11月に創立75周年を迎えます。

これもひとえに、皆さまの永きに亘るご支援の賜物であり、役職員一同、心より感謝申し上げます。

皆さまからのあたたかいご支援・ご愛顧にお応えするため、感謝の気持ちを込めてさまざまな記念事業を展開してまいります。

75th
Anniversary

75年の感謝

【周年ロゴマーク】

基本コンセプト

これまでの75周年を支えていただいた地域、お客さま、株主の皆さまへの感謝と、新たな未来に向けて、これからもふるさどである「ふくしま」とともに歩んでいくことを基本コンセプトとしております。

メインテーマ

75年の感謝～すべてを地域のために～

主な記念事業の概要 (平成28年6月1日現在)

県営あづま陸上競技場、福島県文化センターのネーミングライツ取得 (県営あづま陸上競技場:平成25年5月取得済)(福島県文化センター:平成28年4月取得済)	サッカートレーニング施設「Jヴィレッジ」の再開に向けた協力(平成28年中)
「フェルメールとレンブラント:17世紀オランダ黄金時代の巨匠たち」展への協賛 (平成28年4月～5月実施済)	75周年記念「葉加瀬太郎コンサート」の開催(平成28年5月実施済)
75周年記念講演会の開催(平成28年11月)	「島津亜矢 年金コンサート」の県内4ヶ所での開催(平成28年9月・10月)
株主優待制度の拡充(平成28年1月実施済)	75周年記念配当の実施(平成28年6月)
とうほう証券株式会社の開業(平成28年4月開業済)	郡山中町支店敷地内への記念碑設置(平成28年5月実施済)
75周年御礼CMの放映(平成28年10月)	

前身3行の当時の写真



郡山商業銀行本店
(当行創立当時の本店、現郡山中町支店)



会津銀行本店



白河瀬谷銀行店舗と役職員

平成28年3月期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

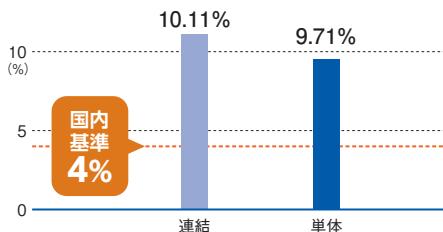
連結	親会社株主に帰属する当期純利益	自己資本比率		
	182億円 [27年3月期比] 83億円増加	10.11% [27年3月末比] 0.01ポイント上昇		
単体	当期純利益	自己資本比率	総預かり資産残高(総預金+預かり資産)	
	100億円 [27年3月期比] 2億円増加	9.71% [27年3月末比] 0.37ポイント低下	5兆9,810億円 [27年3月末比] 463億円減少	

自己資本比率

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で10.11%、単体で9.71%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。

《自己資本比率(平成28年3月末)》

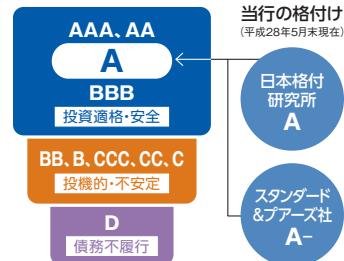


当行の格付け

投資適格水準との評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。

《格付け》



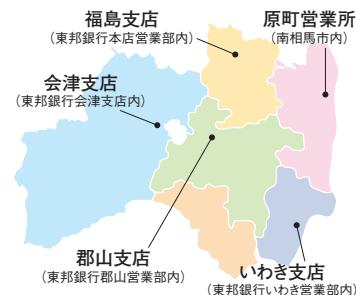
TOPICS

とうほう証券株式会社の設立 ～東北・北海道地区「初」の地銀系証券～

多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えするため、平成27年8月に東北・北海道地区の地方銀行として初めてとなる証券子会社「とうほう証券株式会社」を設立いたしました。

平成28年4月には、すべての支店、営業所が開業し、営業を開始しました。

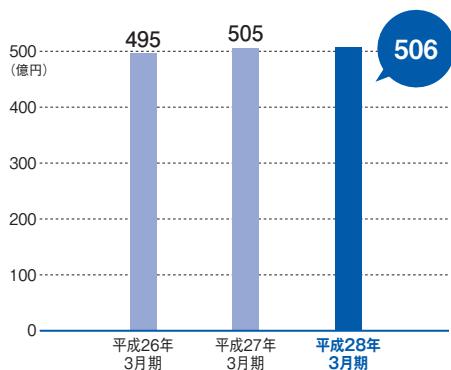
様々な金融商品やサービスを「ワンストップ」で提供し、地域のお客さまの満足度向上を図ってまいります。



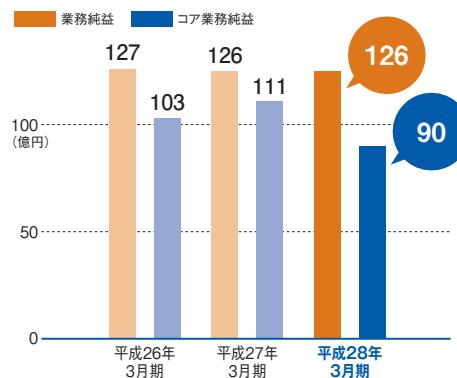
当期純利益は過去最高の100億円を計上しました。

預かり資産関連手数料等の増加による役務取引等利益の増加に加え、有価証券関係損益の増加、税金費用の減少などにより、当期純利益は、過去最高の100億円を計上しました。

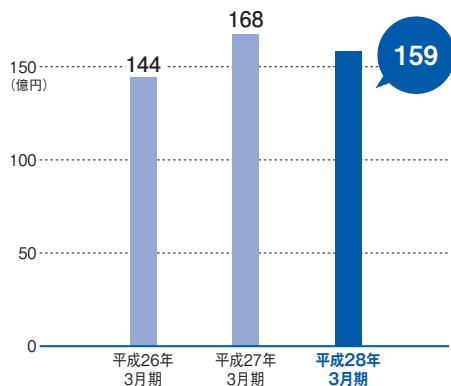
業務粗利益



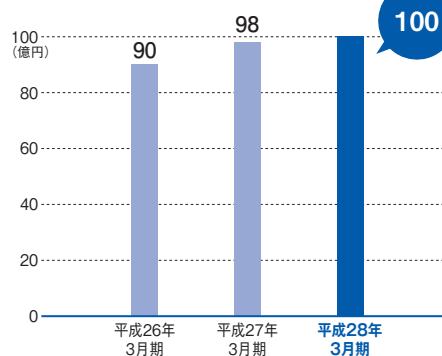
業務純益・コア業務純益



経常利益



当期純利益



業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務(資金の運用・調達、サービスの提供等)でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

総預かり資産・総預金・預かり資産

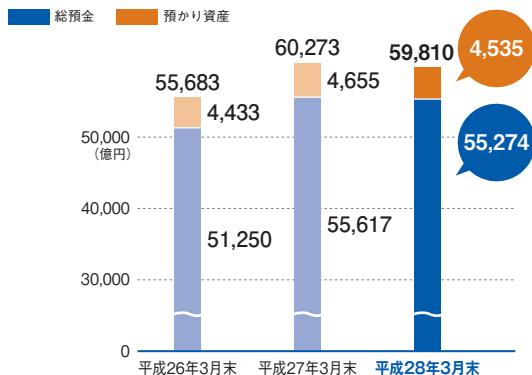
総預かり資産残高(総預金+預かり資産)は、5兆9,810億円となりました。

総預金は、個人預金・法人預金が1,622億円増加し4兆805億円となりましたが、公金預金等を含めた全体では342億円減少し5兆5,274億円となりました。

預かり資産は、生命保険・投資信託が213億円増加し3,688億円となりましたが、公共債を含めた全体では120億円減少し4,535億円となりました。

総預金と預かり資産を合算した総預かり資産は、463億円減少し5兆9,810億円となりました。(平成27年3月末比)

〈総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移〉



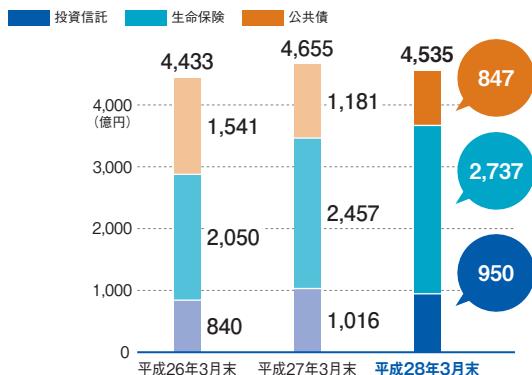
〈総預金の推移〉



〈個人預金+法人預金の推移〉



〈預かり資産(投資信託・生命保険・公共債)の推移〉



貸出金等の状況

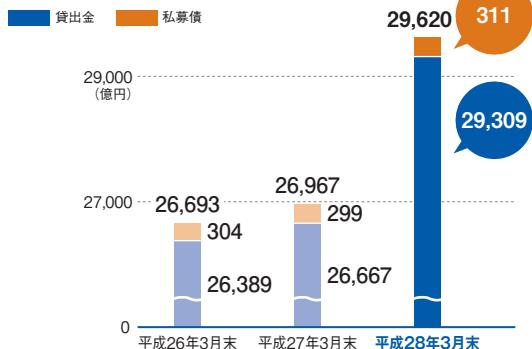
～平成28年3月期決算～

貸出金

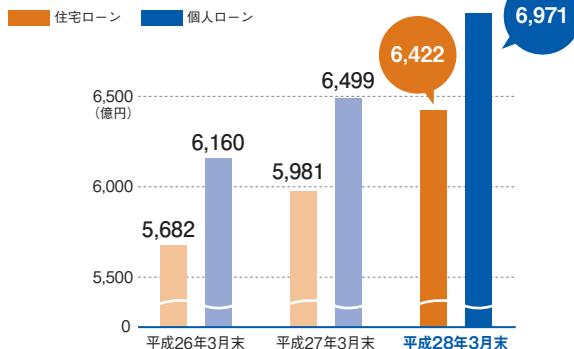
貸出金残高は、2兆9,309億円となりました。

復興関連等の資金需要に幅広くお応えするとともに、再生可能エネルギー・医療産業等の成長分野に加え起業・創業への支援を積極的に取り組みました結果、2,642億円増加し2兆9,309億円となりました。貸出金+私募債は、2,653億円増加し2兆9,620億円となりました。(平成27年3月末比)

〈貸出金+私募債の推移〉



〈個人ローンの推移〉



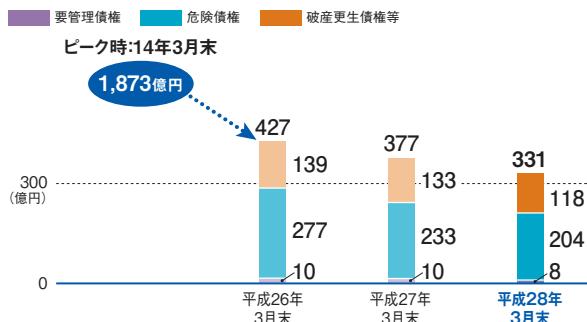
金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、1.11%まで低下しました。

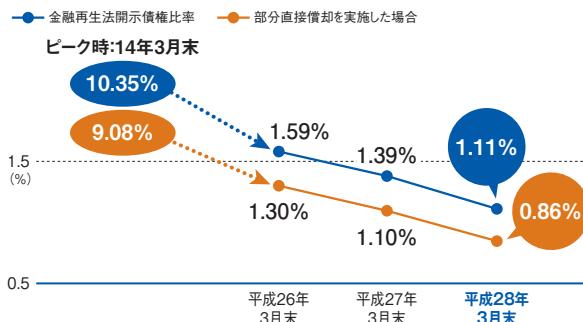
経営支援等に積極的に取り組みました結果、金融再生法開示債権は46億円減少し331億円となりました。

金融再生法開示債権比率は0.28ポイント低下し1.11%となり、地銀トップクラスの低水準となっています。(平成27年3月末比)

〈金融再生法開示債権の推移〉



〈金融再生法開示債権比率の推移〉



部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

平成28年3月期 決算のご報告

第113期末(平成28年3月31日現在)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,318,136	預 金	5,135,938
買入金銭債権	10,714	譲渡性預金	391,548
商品有価証券	250	コールマネー	43,945
金銭の信託	11,851	債券貸借取引受入担保金	27,310
有価証券	1,540,223	借 用 金	32,700
貸 出 金	2,930,939	外 国 為 替	90
外 国 為 替	995	そ の 他 負 債	18,724
そ の 他 資 産	8,447	退職給付引当金	716
有形固定資産	39,580	睡眠預金払戻損失引当金	630
無形固定資産	2,128	偶発損失引当金	410
支払承諾見返	8,022	ポイント引当金	113
貸倒引当金	△12,736	繰延税金負債	1,669
		再評価に係る繰延税金負債	3,067
		支 払 承 諾	8,022
		負債の部合計	5,664,888
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		その他資本剰余金	0
		利 益 剰 余 金	130,313
		利 益 準 備 金	9,865
		その他利益剰余金	120,447
		自 己 株 式	△142
		株 主 資 本 合 計	167,344
		その他有価証券評価差額金	30,037
		繰延ヘッジ損益	△4,649
		土地再評価差額金	934
		評価・換算差額等合計	26,321
		純資産の部合計	193,665
資産の部合計	5,858,554	負債及び純資産の部合計	5,858,554

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第113期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	69,113
資 金 運 用 収 益	41,993
(うち貸出金利息)	(29,681)
(うち有価証券利息配当金)	(11,184)
信 託 報 酬	0
役 務 取 引 等 収 益	14,641
そ の 他 業 務 収 益	7,782
そ の 他 経 常 収 益	4,695
経 常 費 用	53,144
資 金 調 達 費 用	3,151
(うち預金利息)	(1,510)
役 務 取 引 等 費 用	5,625
そ の 他 業 務 費 用	4,972
営 業 経 費	38,098
そ の 他 経 常 費 用	1,295
経 常 利 益	15,969
特 別 利 益	15
特 別 損 失	437
税 引 前 当 期 純 利 益	15,546
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,485
法 人 税 等 調 整 額	1,997
法 人 税 等 合 計	5,483
当 期 純 利 益	10,063

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

第113期末(平成28年3月31日現在)信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	3	金 銭 信 託	3
合 計	3	合 計	3

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。

3. 元本補填契約のある信託の取扱いはありません。

平成28年3月期 決算のご報告(連結情報)

第113期末(平成28年3月31日現在)連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,318,806	預 金	5,128,674
買入金銭債権	13,849	譲渡性預金	383,548
商品有価証券	250	コールマネー及び受渡手形	43,945
金銭の信託	11,852	債券貸借取引受入担保金	27,310
有価証券	1,535,740	借 用 金	34,996
貸 出 金	2,926,322	外 国 為 替	90
外 国 為 替	995	そ の 他 負 債	28,198
リース債権及びリース投資資産	7,836	退職給付に係る負債	7,238
そ の 他 資 産	11,410	役員退職慰労引当金	56
有形固定資産	40,503	睡眠預金払戻損失引当金	630
無形固定資産	2,235	偶発損失引当金	410
繰延税金資産	747	ポイント引当金	113
支払承諾見返	8,022	繰延税金負債	114
貸倒引当金	△13,873	再評価に係る繰延税金負債	3,067
		支 払 承 諾	8,022
		負債の部合計	5,666,420
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	139,422
		自 己 株 式	△142
		株 主 資 本 合 計	176,452
		その他有価証券評価差額金	30,038
		繰延ヘッジ損益	△4,649
		土地再評価差額金	934
		退職給付に係る調整累計額	△4,496
		その他の包括利益累計額合計	21,826
		純資産の部合計	198,279
資産の部合計	5,864,699	負債及び純資産の部合計	5,864,699

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第113期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	75,568
資 金 運 用 収 益	42,131
(うち貸出金利息)	(29,810)
(うち有価証券利息配当金)	(11,193)
信 託 報 酬	0
役 務 取 引 等 収 益	15,262
そ の 他 業 務 収 益	13,043
そ の 他 経 常 収 益	5,131
経 常 費 用	58,428
資 金 調 達 費 用	3,162
(うち預金利息)	(1,504)
役 務 取 引 等 費 用	5,075
そ の 他 業 務 費 用	9,059
営 業 経 費	39,640
そ の 他 経 常 費 用	1,490
経 常 利 益	17,140
特 別 利 益	7,679
特 別 損 失	438
税金等調整前当期純利益	24,381
法人税、住民税及び事業税	4,122
法 人 税 等 調 整 額	2,025
法 人 税 等 合 計	6,148
当 期 純 利 益	18,233
親会社株主に帰属する当期純利益	18,233

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

子会社

(平成28年3月末現在)

会社名	主要業務内容
とうほう証券株式会社	証券業務(平成28年4月開業)
東邦リース株式会社	リース業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務、信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務、信用保証業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
東邦情報システム株式会社	電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務

株主の皆さまへの取組み

株主優待制度の拡充

保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの

■①、②、③のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用
できるご優待券

②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈



③「TSUBASAプロジェクト連携企画特産品」

TSUBASAプロジェクトに参加する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈

保有期間1年未満の株主さま

■ギフトカードを贈呈 (JCB、VJAいずれか)



保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

定期預金金利優遇

■1年もの定期預金(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.3%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

■投資信託120万円までの
申込手数料無料

株式についてのご案内

事業年度

当社の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当
をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日
として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による
公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島
民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済
新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

各種お手続きのご案内

各種手続きの お申出先	証券会社等に口座をお持ちの 株主さまの場合(証券会社等)	証券会社に口座を開設していない株主 さまの場合(日本証券代行・特別口座)
・住所変更 ・配当金受取 方法の指定・ 変更 ・その他各種 お手続き	お取引の証券会社にお申し出 ください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)ではお取扱いできません のでご注意ください。	(連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区 和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料)
・注意点	未受領の配当金につきましては、 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)でお支払いいたします。 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区 東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)	特別口座に記録された株式に 関する各種お手続きにつきま しては、日本証券代行為特別口 座の口座管理機関となっており ますので、日本証券代行にお問 合せください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託 銀行)ではお手続きできません ので、ご注意ください。

店舗ネットワークのご案内

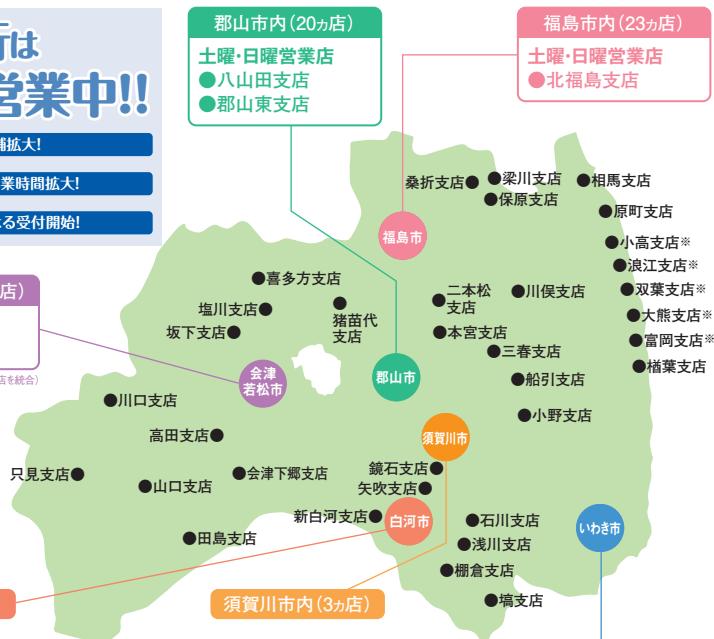
(平成28年6月現在)

**東邦銀行は
土曜・日曜も営業中!!**

- もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!
- もっと利用しやすい! 2 ローン専門店の営業時間拡大!
- もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!

会津若松市内(8か店)
土曜・日曜営業店
● 滝沢支店
(平成27年10月ローンプラザ会津支店を統合)

※福島第一原子力発電所事故の影響により、5か店は臨時休業させていただきます。代替拠点を当行事務センター(福島市)に設置し、お客様の支援を行っております。



ローン専門店
土曜・日曜営業

ローンセンター

- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター(八山田支店内)
- 白河ローンセンター(新白河支店内)
- 会津ローンセンター(滝沢支店内)
- いわき平ローンセンター(いわき営業部内)
- いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター(仙台支店内)
- 名取ローンセンター(名取支店内)

ローンプラザ

- ローンプラザ福島支店
- ローンプラザ須賀川支店

県外支店(10か店)

- 東京都 東京支店 新宿支店
- 宮城県 仙台支店 仙台東支店 名取支店
- 茨城県 日立支店 水戸支店
- 栃木県 宇都宮支店
- 新潟県 新潟支店
- 山形県 米沢支店

インターネット

- インターネット支店

いわき市内(13か店)
土曜・日曜営業店
● いわき鹿島支店
● 谷川瀬支店

TOPICS ATMサービスの拡充

ATMはいつでも利用手数料無料!

- 対象となるカード
東邦銀行が発行するすべてのカード
- 対象となるお取引
お預入れ、お引出し、お振込み(※)、お振替え
※別途振込手数料がかかります。



東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

- 対象となるお取引
東邦銀行の本支店宛のお振込み
(東邦銀行のキャッシュカードをご利用の場合に限ります)
- ご利用時間
毎日、朝7時から夜10時まで
午後3時以降は「予約扱い(翌営業日)」も選択できます。
受取口座によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。
- 振込手数料(税込)

振込区分		3万円未満	3万円以上
当行 キャッシュカード	同一店*	無料	無料
	本支店	108円	216円
	他行	324円	540円
他行 キャッシュカード	同一店*	108円	324円
	本支店	108円	324円
	現金	432円	648円

* 当行ATMでの同一店扱い、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

「LINE@」による情報配信

「LINE@」を活用した情報提供を行っています。



東邦銀行からのお得な情報や地元福島の情報をお届けします。

各支店の地図はホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ
<http://www.tohobank.co.jp/>

福島ガイナックスによる当行イメージCMの作成

「未来へのかけ橋～Bridge for future～」



主人公
日向さやか役の声優は、
いわき市出身の
プロダクト セーラ 恵美さん

元気一杯の新米行員、 日向さやかの地域のお客さまとのふれあいや活躍を描く

- 平成27年10月1日より放映
- 人気アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」などを手がけた世界的なキャラクターデザイナーである貞本義行氏を起用
- 株式会社福島ガイナックスが初めて金融機関のCMを制作

テレビCM放映スケジュール

放送話	期 間	放送日・時間帯
第 5 話	平成28年 6月～平成28年 7月	6/1、 毎週木曜日午後7時前後
第 6 話	平成28年 8月～平成28年 9月	8/1、 毎週木曜日午後7時前後

CMは福島県内テレビ民間放送局4局にて放送いたします。



すべてを地域のために

東邦銀行

平成28年6月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話 (024) 523-3131

本誌には
FSC認証用紙を
使用し、
植物油インキで
印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク

UD
FONT

本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしております。